

第 25 回 金融庁契約監視委員会の概要

○開催日時：平成 30 年 12 月 4 日（火）15 時 00 分～16 時 00 分

○開催場所：中央合同庁舎第 7 号館西館 9 階 共用第 3 会議室

○出席者：赤松委員長、石島委員、大村委員

○議題：

(1) 事務局説明

金融庁における平成 30 年度上半期の契約状況について

(2) 契約担当者説明及び質疑応答

個別契約に係る審議について

<一者応札・一者応募関係>

- ① 金融庁業務支援統合システムの運用支援業務
- ② 金融庁業務支援統合システムの決算状況等変更開発業務
- ③ 金融庁行政情報化 LAN システムの設計・構築等業務
- ④ 店頭デリバティブ取引情報報告・蓄積システムの保守運用支援業務
- ⑤ 店頭デリバティブ取引情報報告・蓄積システムの更改に係る設計・構築等業務

<低落札率関係>

- ⑥ モニタリング業務の効率化・高度化に係る委託業務
- ⑦ ESG 要素等の非財務情報に係る諸外国の開示制度等に関する調査

○主な審議内容

・個別契約に係る審議

質問・意見	説明
① 金融庁業務支援統合システムの運用支援業務 ・セキュリティ機器の運用業務の増加にもかかわらず、前年度と同額で契約が締結できた点について、具体的にどの程度経費節減できたのか。	・事業者の熟練度が上がり、効率的に業務を行えるようになったことから、少なくともトータルで約 6 人月分の経費節減を行うことができた。
② 金融庁業務支援統合システムの決算状況等変更開発業務 ・競争性を高めるために、既存事業者以外の事業者に対し、応募参加の声をかけた際、どのような反応があったのか。	・既存事業者以外の 2 者に声がけを行ったが、いずれも前向きな反応は得られなかった。これは、既存システムを理解するためのコストが別途必要になるため、既存事業者との価格競争を避けたと考えられる。

③ 金融庁行政情報化 LAN システムの設計・構築等業務

- ・システム構成の検討にあたり、クラウドサービスの利用等についても検討したのか。
- ・本契約金額 25 億円はどのような内訳になっているのか。また、具体的にどのように金額の妥当性を検証したのか。
- ・ハードウェアと役務の調達を切り分けず、なぜ一括で調達したのか。
- ・仕様書をコンサル事業者へ委託して作成する例は珍しいと思うが、どのような経緯があったのか。
- ・コンサル事業者からの情報漏洩リスクや機密性の保持については、十分考慮されているのか。

⑤ 店頭デリバティブ取引情報報告・蓄積システムの更改に係る設計・構築等業務

- ・新たな事業者が参入できた要因として、どのようなものが考えられるか。

○共通事項

- ・落札率が低い案件は、予定価格の適切性に疑問が出ると思うが、予定価格の適切性を確保するためにどのような取組が必要であると考えるか。

- ・クラウドサービスの利用についても検討したが、機微情報は庁内のサーバにおいて管理すべきと判断し、採用しなかった。
- ・設計・構築に係る費用が 9 億円程度、機器賃借料が 16 億円程度である。金額の妥当性は、作業内容に無駄がないか、工数及び単価を細かく切り分けして、高くなっていないか確認している。
- ・機器の選定とシステムの設計は相互に連動することから、機器を先に調達し、その機器を指定してシステムを別途設計・構築することは困難であると認識している。
- ・本件は、現行システムを分析した上で、最新のセキュリティ要件を満たす内容を仕様書に盛り込む必要があったことから、より専門的な知識やノウハウを持つコンサル事業者へ委託したものである。
- ・先方がセキュリティに関する認証（ISO27001）を有する会社であることを入札参加の要件とし、機密保持契約を締結して情報を開示している。

- ・本件は、基本的に機器を入れ替えるものであり、プログラム改修は一部のみで、できるだけ現行のプログラムを活かす仕様としていたため、比較的参入し易かったと考える。

- ・これまでも、多くの事業者へ声かけを行って見積書を取得するとともに、見積書の中身を精査し、適切な予定価格を設定するよう取組んできたところ。これらの取組について、より精度を高める努力をしていく必要があると考える。

<ul style="list-style-type: none">・システムに関する契約については、競争性を高めるため、その種類ごとに戦略を整理するなど、より合理的な調達を行うよう取り組んでもらいたい。	<ul style="list-style-type: none">・システムが構築・運用されている状況は、各システムにより異なっていることから、その状況に応じ、各案件で最も合理的な調達手法を検討していく。
--	---

以 上